

IFC-03：手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

1. 計測の意義

- 現在、細菌感染を起こしていないが、手術後の感染をできるだけ防ぐために、抗生物質をあらかじめ投与することを予防的抗菌薬投与といいます。
- 開胸、開腹を伴う手術等は、手術開始直前に抗菌薬を点滴などで投与することにより、手術後の感染を抑えることが期待されています。

2. 集計期間・提出期限

集計期間	提出期限(予定)
25年10月1日～12月31日 26年 1月1日～ 3月31日	7月31日(金)*
26年 4月1日～ 5月31日	10月30日(金)

* 7月31日までにご提出が難しい場合は、10月30日までにまとめてご提出ください。

今年度は、26年6月1日～9月30日までの計測は不要です。

(診療報酬改定の影響をふまえ、今年度は改定前の定義・手順で運用するため、集計期間を調整しています)

IFC-03 : 手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

3. 指標定義・使用データ (サーベイランス)

< 定義・計算式 >

$$\text{計測値(\%)} = \frac{\text{分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数}}{\text{全身麻酔手術で、予防的抗菌薬投与が実施された手術件数}} \times 100$$

< 使用するデータ >

DPC様式1	DPC様式3	入院EF統合 ファイル	外来EF統合 ファイル	サーベイランス	その他
				○	

- 手術開始時刻、抗菌薬投与時刻、麻酔法がわかるデータ・資料 (手術記録など)

IFC-03 : 手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

4. 計測手順 (サーベイランス)

1) 分母

手順	使用データ	作業
1	手術記録など	全身麻酔手術※で、予防的抗菌薬投与が実施された手術件数を分母とする。

※ 全身麻酔手術とは、当該手術実施時に使用していた麻酔の種類が以下2つのいずれかを含むものを指す。硬膜外麻酔 (L002) を併用した場合を含む。

L007: 開放点滴式全身麻酔
 L008: マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔

2) 分子

手順	使用データ	作業
1	手術記録など	分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数

IFC-03 : 手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

5. よくある質問(FAQ) : DPCデータ以外で計測する場合 1/2

最新の「よくある質問(FAQ)」は、オフィシャルサイト(https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project_2026/)にて随時更新・掲載します。指標ごとのFAQに加え、全指標共通のFAQも掲載していますので、あわせてご参照ください。

管理番号	質問(Q)		回答(A)	更新日
TN250649	データソース	本指標は、入院と外来両方のデータが対象になるのか。	いいえ。入院のみのデータが対象となります。	25. 05. 14
TN250650	分母/分子	感染症治療のため抗菌薬を投与している、または過去に投与していた患者が手術を受けた場合、この指標の対象になりますか。	本指標は、SSI（手術部位感染）を予防する目的で抗菌薬を投与した場合を対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> 手術時点で、感染症治療のために既に抗菌薬を投与している場合：本指標の対象外 手術時点で、感染症治療が終了しており、SSI予防を目的として抗菌薬を投与した場合：本指標の対象 	26. 06. 03
TN250708	分母/分子	予防的抗菌薬の種類に制限はありますか？	抗菌薬の種類は問いません。	25. 05. 14
TN250719	分母/分子	予防的抗菌薬の投与方法に制限はありますか？	抗菌薬の投与方法は問いません。	25. 05. 14
TN250661	分母	分母の対象は、集計期間に退院した患者のうち全身麻酔でおこなった手術件数でしょうか？もしくは、集計期間中に全身麻酔で行った手術件数でしょうか？	「集計期間中に行った全身麻酔手術件数」が対象です。さらに、このうち、予防的抗菌薬投与が実施された手術件数が分母となります。	26. 06. 03

IFC-03：手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

5. よくある質問(FAQ)：DPCデータ以外で計測する場合 2/2

管理番号	質問(Q)		回答(A)	更新日
TN250672	分母	投与時間のカルテ記載が残っていないため、分子に含められず計測値が低くなっております。このような場合は、分母から外すことは可能でしょうか。	投与時間が不明な症例は、分母には含めて分子からは除外してください。	25.05.14
TN250683	分母	同一患者に対して、同時に複数の手術が行われた場合や、同一日に複数回の全身麻酔手術を行った場合は、どのようにカウントしますか？	同一患者に対して、同時に複数の手術が行われた場合は、算定件数に関わらず1件とカウントします。同一日に複数回の全身麻酔手術を行った場合は、最初の1件のみをカウントします。	25.05.14
TN250694	分母	「予防的抗菌薬投与が実施された」と扱うことができる投与時期をご教示ください。	投与時期の指定はありませんので、貴院のご判断となります。	25.05.14
TN250731	分子	手術開始2時間前から点滴で予防的抗菌薬を投与しているケースは分子に含まれるか。	本指標の分子は、手術開始1時間以内に投与が「開始」された件数ですので、それよりも前に投与が開始されたケースは、分子に含まれません。	25.05.14
TN250421	データソース	感染管理指標の計測にあたって、JANISやJ-SIPHEのデータを使用してもよければデータ作成が容易だが、活用できないのか。	感染管理サーベイランスにおいてすでに計測した値で、本プロジェクトの感染管理指標の定義に合致しているものがあれば、利用して構いません。	25.05.14

IFC-03：手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

6. 参照値 (25年度可視化プロジェクト計測結果：24年10月-25年9月・サーベイランス)

	全施設	200床未満	200床～399床	400床～599床	600床以上
施設数	188	54	55	50	29
平均値	94.90	95.72	96.43	92.78	94.10
最大値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
75 th -センチル	100.00	100.00	100.00	100.00	98.44
中央値	98.82	100.00	98.82	97.41	96.71
25 th -センチル	95.84	98.93	96.37	93.60	93.69
最小値	31.23	31.23	61.76	34.15	61.62

IFC-03：手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

7. 参考資料

- 公益社団法人日本化学療法学会/一般社団法人日本外科感染症学会, 術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン, 2016.
<http://www.gekakansen.jp/file/antimicrobial-guideline.pdf>
- 公益社団法人全国自治体病院協議会 医療の質・医療安全指標の評価・公表等推進事業
一般15 手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率
https://www.jmha.or.jp/contentsdata/shihyo/20260428/i_15.pdf
- 2025年度DPCの評価・検証等に係る調査（退院患者調査）実施説明資料
https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/setumei_20250530.pdf#page=85